試験会場へのアクセス

会場

京都橘大学　京都市山科区大宅山田町34

JR・京阪・地下鉄東西線「山科駅」より京阪バス26A系統・直通「京都橘大学」下車（乗車時間約15分）
地下鉄東西線「椥辻（なぎつじ）駅」下車、東へ徒歩約15分　イオンタウン山科椥辻～京都橘大学間でシャトルバス運行有り

第１次選考（〔小論文型〕〔書道実技型〕）　9月9日（土）の臨時バス案内

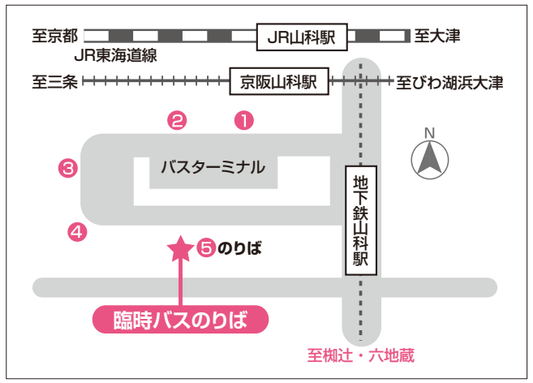
第１次選考（〔小論文型〕〔書道実技型〕）の当日は、JR・京阪・地下鉄東西線「山科駅」～「京都橘大学」間の臨時バス（京阪バス：片道220円）が以下の時刻に運行されます。また、地下鉄東西線「椥辻駅」近くの「イオンタウン山科椥辻」より臨時巡回バス（無料）が同時刻に運行されます。

※第１次選考が９月10日（日）へ延期になった際の臨時バス運行の有無については、入試サイトでお知らせします。

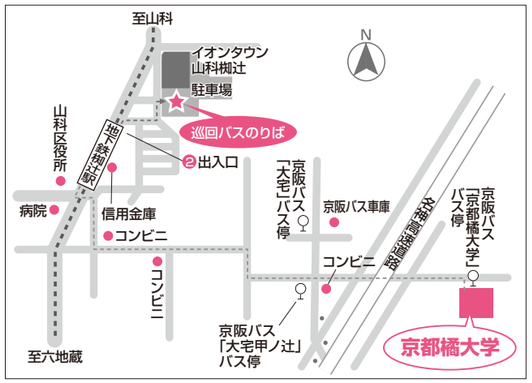
●山科駅／椥辻発→京都橘大学行き
　9：00～9：45

●京都橘大学発→山科駅／椥辻行き
　12：20

●JR・京阪・地下鉄東西線「山科駅」周辺



●地下鉄東西線「椥辻駅」周辺



お問い合わせ先

京都橘大学　入学課

〒607-8175　京都市山科区大宅山田町34
TEL.（075）574-4116〈直通〉　FAX.（075）574-4123
E-mail　admis@tachibana-u.ac.jp

〉〉〉身体に障がいがある場合等の受験について

視覚・聴覚・肢体、その他の障がいのある方で、入学試験に関して、合理的配慮の提供を希望される方は、エントリーに先立ち、必ず、エントリー開始日の１カ月前までに入学課へご連絡ください。（入学試験時の配慮内容および入学後の修学について相談に応じます）
＊障がいの状況を把握するため、診断書や障害者手帳の写し等の提出を求めることがあります。

〉〉〉エントリーに必要なエントリーシート・写真票・学習成果報告書は入試サイトよりダウンロードしてください。

〉〉〉緊急時における入学試験の対応については、入試サイトでお知らせいたします。受験の前にご確認ください。

〉〉〉入試サイト　https://www.tachibana-u.ac.jp/admission/

入試サイトQRコード

2024年度

総合型選抜ガイド

旧・AO入学制度

エントリーに必要なエントリーシート・写真票・学習成果報告書は
入試サイトよりダウンロード
https://www.tachibana-u.ac.jp/admission/

- **第１次選考に〔探究型〕追加！** ※詳細は７～９ページ
- **最大４年間160万円新奨学金制度「京都橘大学　地方創生・進学支援奨学金」導入！** ※詳細は14ページ

国際英語学部
国際英語学科

文学部
日本語日本文学科
日本語日本文学コース
日本語日本文学科 書道コース
歴史学科・歴史遺産学科

発達教育学部
児童教育学科

総合心理学部
総合心理学科

経済学部
経済学科

経営学部
経営学科

工学部
情報工学科
建築デザイン学科

看護学部
看護学科

健康科学部
理学療法学科・作業療法学科
救急救命学科・臨床検査学科

変化を楽しむ人であれ
京都橘大学

目　次

総合型選抜の特色と目的 …… 1
2024年度 総合型選抜のポイント …… 1
総合型選抜の求める学生 …… 2
エントリー・出願資格 …… 4
募集学部・学科・コース・募集人員 …… 5
2023年度 実施結果 …… 5
選考スケジュールなど …… 6
第１次選考について …… 7
　第１次選考〔小論文型〕〔書道実技型〕 …… 7
　第１次選考〔探究型〕 …… 9
出願～第２次選考について …… 10
第２次選考プレゼンテーション課題について（経営学科を除く） …… 10
第２次選考グループディスカッションについて（経営学科） …… 13
出願資格認定結果発表・合格発表について …… 13
2024年度 初年度納付金 …… 14
京都橘大学 地方創生・進学支援奨学金 …… 14

総合型選抜の特色と目的

京都橘大学の総合型選抜は、ペーパーテストを中心とした入学試験のように、知識のみを判断基準として合否を判定するわけではありません。思考力・表現力に加えて志望学科に対する熱意や勉学意欲、高等学校等における正課や課外の活動などあらゆる角度から多面的に評価し、入学後もリーダーシップを発揮して意欲的に学んでいく「総合型選抜の求める学生」にふさわしい方を積極的に受け入れます。

2024年度 総合型選抜のポイント

ポイント1. 第１次選考の選考方法に〔探究型〕を追加！

2024年度から第１次選考の選考方法を〔小論文型〕〔探究型〕から選択できるようになりました（書道コースは〔書道実技型〕のみ選択可）。あなたの特性や経験により、アピール方法を選ぶことができます。
▶詳細は７～９ページ

ポイント2. 最大４年間で160万円「京都橘大学 地方創生・進学支援奨学金」を導入！

多様な学生が交流するキャンパスを実現するため、入学後、自宅外通学となる受験生の進学を支援する奨学金制度です。
※本奨学金には応募資格があります。
▶詳細は14ページ

ポイント3. 募集人員も増加！

〔探究型〕の追加とあわせて募集人員も増え、合格のチャンスが広がっています。
▶詳細は５ページ

総合型選抜の求める学生

京都橘大学は、総合型選抜によって、次のような学生を求めています。

- ◆大学での学修にふさわしい強い知的好奇心を持ち、入学後もその持続・発展が期待できる者。
- ◆高等学校までの学習に地道な努力を重ねてきた者。
- ◆京都橘大学の教学理念および大学の目的に深い理解と強い共感を持ち、そのなかでの４年間の学修を熱望する者。

国際英語学部

国際英語学科

本学部の英語集中プログラムに積極的に取り組み、継続して着実に英語力を身につける努力ができる者。１年間の海外留学を成し遂げる精神力と好奇心のある者。英語圏を中心とした文化やコミュニケーション、グローバル化するビジネス全般や観光産業、英語教育などに関心を持ち、将来は国際的な仕事に携わることを希望する者。

文学部

日本語日本文学科　日本語日本文学コース

日本語や日本文学、日本文化への理解を深めるとともに、日本語による表現力を高めようとする意欲を持っている者。なお、日本文学作品や日本語・日本語教育に関連する書籍を読むなど、平素から自主的な学習に取り組んでいる者が望ましい。

日本語日本文学科　書道コース

書の美に興味と関心が深く、意欲を持って書に取り組もうとしている者。また、さまざまな芸術や文化、地域に根差した固有の美に関心を持ち、特に京都の地で学ぶことを強く望み、常に心を広げて自らを育もうと考えている者。

歴史学科

現代社会のさまざまな事象に目を向け、自らの興味・関心を歴史的に考察し、探求しようとする意欲を持っている者。女性の歴史や世界の諸地域間の交流に関心があり、広い視野を持って学びたいと考えている者。なお、歴史に関する書物を読んだり、博物館や遺跡を訪ねるなど、歴史に興味を持って主体的に学修する者を望む。

歴史遺産学科

人類の遺産である遺跡・建造物・美術工芸品・古文書などの歴史遺産に深い関心を持ち、それらの研究や保存・継承・活用に意欲を持っている者。なお、日頃から史跡・建造物や博物館・美術館を積極的に見学する、関連書籍を読むなど歴史遺産を理解しようとする意思のある者が望ましい。

発達教育学部

児童教育学科

大学卒業後は、必ず保育士または幼稚園や小学校の先生になるという強い意志を持ち、その職に就いた後も、子どもたちの健全な成長と発達を目指して自己研鑽に励みたいと考えている者の志願を期待する。子どもの発達の道筋への知的関心を持っていて、学科での学習や実習はもちろんのこと、教育・保育に関わる課外活動やボランティア活動に積極的に取り組む意欲を持つ者、読書や自主活動の習慣が身についている者、また、ゼミではリーダーとなって活躍する者が望ましい。

総合心理学部

総合心理学科

臨床心理学、社会・産業心理学、発達・教育心理学、行動・脳科学、健康・福祉心理学のいずれかの領域に強い関心を持つと同時に、心理学全般を総合的に学び、データサイエンスのスキルを積極的に身につける意欲を持つ者。さらに、多学科とのクロスオーバーな学びや、PBLや社会連携など実践的な学びにも自主性を持って取り組める者。自分のからだの感じ方や、こころの動きに目を向け、考えや意見を率直に話し、他者のことばにも耳を傾け、仲間と協働する能力を磨くことに真摯に取り組める者。

経済学部

経済学科

❶私たちの生活を支える経済の仕組みに強い関心をもち、広い視野をもって社会の課題に取り組むことのできる者。
❷経済社会の諸活動のなかで多くの人々と協力し、効果的にコミュニケーションを図ることで、自らの能力を高め、また、その能力を有効に発揮することができる者。
❸新たな技術が創造され、とめどなく変化する社会にあって、新しいアプローチから経済を学ぶことに意欲的な者。

経営学部

経営学科

❶日本と世界の経済や社会に関心を持ち、企業や組織における戦略やマネジメント、会計を学ぶ意欲のある者。
❷持続可能な社会のための新しい価値の創出と、そのアイデアを実践する意欲のある者。
❸将来、企業や行政、公共団体などで、または自ら起業して、社会に貢献したいと希望する者。
❹社会科学を学ぶ上で必要となる基礎学力を有する者。

工学部

情報工学科

近年、情報技術（IT）の進展は目覚ましいものがあり、AI やビッグデータを活用した新たな情報サービスが社会の様々な分野で利用されている。これら最新の情報技術の修得に関心を持ち、ソフトウェアやコンピュータ・システムの開発、AI やビッグデータの利活用に関する知識や技能の学修に意欲的に取り組むことのできる者。情報技術の社会的な活用に関心を持ち、将来、様々な分野において情報工学の専門家として活躍し、社会に貢献したいと希望する者。情報工学やプログラミングを学ぶうえで必要となる基礎学力を有する者。

建築デザイン学科

建築、インテリア、ランドスケープ、都市に関心を持ち、総合的な視点から空間デザインに関する学修に意欲的に取り組むことのできる者。また将来、建築や都市開発に関わる業界で活躍し、社会に貢献したいと希望する者。

看護学部

看護学科

人によりそう看護に強い関心を持ち、将来看護職として様々な発達段階、多彩な背景を持つ人の健康を支えたいという強い意志のある者。柔軟なコミュニケーション能力を有し、相手の考えや気持ちを理解することに加え、自分の考えを適切に伝えられる能力を有している者。

健康科学部

理学療法学科

リハビリテーションに関心を持ち、将来理学療法士として人の健康を支えたいという強い意志のある者。また、目標を達成するための努力を継続できる者。なお、理学療法士の仕事を理解し、将来自分がめざす理学療法士像が明確な者が望ましい。

作業療法学科

人のこころとからだに関心を持ち、作業療法の学修に意欲的に取り組むことができる者。また、対人援助職として基本的なコミュニケーション能力を有し、作業療法士として社会に貢献したいと希望する者。なお、作業療法士の仕事を理解し、将来自分がめざす作業療法士像が明確な者が望ましい。

救急救命学科

超高齢社会をむかえたわが国において、救急の需要が増加している。そこで、病院前の救急傷病者の命を預かる救急救命士となるため、大学で専門的知識と技能を積極的に修得し、豊かな人間性とリーダーシップを持った救急救命士として社会に貢献したいと考える者。また、救急救命士の仕事を十分に理解し、救急救命士の国家試験を必ず受験するとともに、救急救命士の資格をいかすための職業を志望する者。

臨床検査学科

次世代を担う臨床検査技師に必要な高度で専門的な知識および技術に加え、豊かな人間性、柔軟な思考やコミュニケーション能力、リーダーシップ等を京都橘大学で培いたいと考えている者。本学卒業後、臨床検査技師や細胞検査士という資格を武器に、自身の将来を見据えて、探求心や自己研鑽能力、論理的説明能力等を高めたいと志している者。

エントリー・出願資格

第１次選考 エントリー資格

以下【1】【2】のすべての条件を満たす者。

【1】以下①～③のいずれかに該当する者。
①高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を、2024年３月に卒業見込みの者。
②通常の課程による12年の学校教育を、2024年３月に修了見込みの者。
③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると2024年３月に認められる見込みの者*。

＊の主な例
- 専修学校高等課程修了見込み者
- 在外教育施設卒業見込み者
- 本学において、相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者（インターナショナルスクールや民族学校の卒業見込み者等）

※９月卒業などにより2023年度内に卒業（修了）する者も、これらに該当する者として扱う。

【2】これまでにさまざまな活動や資格取得等の実績を持ち、それをアピールできる者。または本学入学後の勉学や卒業後の進路等に明確な目標や目的を持ち、それをアピールできる者。

第２次選考 出願資格

以下【1】～【3】のすべての条件を満たす者。

【1】第１次選考の結果、出願資格認定を受けた者。
【2】本学を専願とする者。
【3】第３学年１学期末（２学期制の場合は出願時）までにおける学習成績の状況が次の基準を満たす者。

学科・コース	学習成績の状況
情報工学科	全体の学習成績の状況が3.0以上かつ 数学の学習成績の状況が3.0以上
看護学科、理学療法学科、臨床検査学科	全体の学習成績の状況が3.5以上
その他の学科・コース	全体の学習成績の状況が3.0以上

募集学部・学科・コース・募集人員

学　部	学　科	コース等	募集人員
国際英語学部	国際英語学科	グローバルビジネスコース／グローバルツーリズムコース／国際教養コース	13
文学部	日本語日本文学科	日本語日本文学コース	6
		書道コース	12
	歴史学科	日本史コース／世界史コース	10
	歴史遺産学科	歴史遺産コース／考古学コース／美術工芸史コース	6
発達教育学部	児童教育学科	児童教育コース／幼児教育コース	16
総合心理学部	総合心理学科	臨床心理学領域／社会・産業心理学領域／発達・教育心理学領域／行動・脳科学領域／健康・福祉心理学領域	9
経済学部	経済学科	金融・産業コース／地域・国際コース／公共経済・政策コース／医療・社会保障コース／観光・文化コース	26
経営学部	経営学科	会計・ガバナンス領域／マーケティング・イノベーション領域／戦略・組織領域	26
工学部	情報工学科	ソフトウェアデザインコース／ネットワークデザインコース／ IoT システムコース／メディアデザインコース／データサイエンスコース	10
	建築デザイン学科	建築デザイン領域／インテリアデザイン領域／環境デザイン領域	7
看護学部	看護学科		8
健康科学部	理学療法学科	ヘルスプロモーションコース／スポーツ・運動器障害コース／脳・神経障害コース	5
	作業療法学科	地域の医療と福祉コース／こころと子どもの支援コース	5
	救急救命学科		5
	臨床検査学科		7

2023年度　実施結果

学　部	学科・コース	第１次選考※				第２次選考			
		エントリー者数	受験者数［A］	出願資格認定者数［B］	倍率［A／B］	出願者数	受験者数［C］	合格者数［D］	倍率［C／D］
国際英語学部	国際英語学科	28	22	21	1.0	18	18	18	1.0
文学部	日本語日本文学科（日文）	12	12	10	1.2	8	8	8	1.0
	日本語日本文学科（書道）	21	21	18	1.2	18	18	17	1.1
	歴史学科	27	25	20	1.3	15	15	15	1.0
	歴史遺産学科	5	5	5	1.0	5	5	5	1.0
発達教育学部	児童教育学科	59	53	42	1.3	36	35	33	1.1
総合心理学部	総合心理学科	47	41	32	1.3	28	27	16	1.7
経済学部	経済学科	57	53	47	1.1	42	40	38	1.1
経営学部	経営学科	53	45	41	1.1	34	34	32	1.1
工学部	情報工学科	21	20	17	1.2	16	16	13	1.2
	建築デザイン学科	24	22	15	1.5	14	14	10	1.4
看護学部	看護学科	47	47	19	2.5	16	16	9	1.8
健康科学部	理学療法学科	26	25	17	1.5	15	15	5	3.0
	作業療法学科	15	14	13	1.1	11	11	10	1.1
	救急救命学科	56	51	16	3.2	15	15	6	2.5
	臨床検査学科	12	12	10	1.2	10	10	8	1.3
合計		510	468	343	1.4	301	297	243	1.2

※2023年度の第１次選考は2024年度の〔小論文型〕〔書道実技型〕にあたります。
※募集人員は合格者数とは異なります。合格者数は入試成績等を勘案して募集人員より多く発表する場合があります。

選考スケジュールなど

第１次選考の選考方法を〔小論文型〕〔探究型〕から１つ選択してください（書道コースは〔書道実技型〕のみ選択可）。各選考方法の**詳細は７～９ページ**をご確認ください。

第１次選考
〔小論文型〕または〔書道実技型〕を選択した場合

Webエントリー期間※1
８月18日(金)10:00～８月25日(金)17:00
本学入試サイトよりWebエントリーをしてください。
▶**詳細は７ページ**

▼

エントリー書類の提出期間※1
８月18日(金)～８月25日(金)
Webエントリー完了後、すみやかにエントリーシート・写真票を本学入学課まで郵送してください。▶**詳細は７ページ**

▼

第１次選考※2　９月９日(土)
〔小 論 文 型〕：書類審査(エントリーシート)と小論文(80分)により判定します。
〔書道実技型〕：書類審査(エントリーシート)と書道実技(70分)により判定します。

第１次選考
〔探究型〕を選択した場合

Webエントリー期間※1
８月18日(金)10:00～８月25日(金)17:00
本学入試サイトよりWebエントリーをしてください。
▶**詳細は９ページ**

▼

学習成果報告書の提出期間※1
８月18日(金)～８月25日(金)
Webエントリー完了後、すみやかに学習成果報告書を本学入学課まで郵送してください。▶**詳細は９ページ**

▼

書類審査(来学不要)
学習成果報告書により判定します。

▼

出願資格認定結果発表
９月14日(木)
出願資格認定者には、出願資格認定証と出願要項・出願書類を郵送します。

▼

出願期間※3
９月14日(木)～９月21日(木)
①入学検定料（￥35,000）の納入
②出願書類・調査書の提出をしてください　▶**詳細は10ページ**

▼

第２次選考※4
10月７日(土)
書類審査（調査書）と面接（約20分 個人面接、学科・コースごとに設定された課題のプレゼンテーション７分程度を含む）および第１次選考結果により総合的に判定します。
※経営学科は書類審査（調査書）とグループディスカッション（約60分）および第１次選考結果により総合的に判定します。

▼

合格発表※5
10月16日(月)
Web上の合否結果照会サービスより合否の確認を行ってください。
合格の方は、合格通知書および入学手続書類等のダウンロードを各自行ってください（合格通知書や入学手続書類の郵送は行いません）。
▶**詳細は13ページ**

▼

入学手続
第１次入学手続期限：10月26日(木)　※入学申込金(入学金相当額)を納入
第２次入学手続期限：11月13日(月)　※１回生前期納付金(授業料・教育充実費等)を納入

▼

入学前教育プログラムの受講
12月～３月
入学後の学習にそなえ、本学が提供する学習面での入学準備プログラムに取り組みます。
＊必須受講です。プログラム内容およびテキスト代等の詳細は別途お知らせします。

※１　複数の学科・コースへエントリーすることはできません。また第１次選考の〔小論文型〕〔書道実技型〕〔探究型〕の併願はできません。
　　なお、第１次選考において、検定料などの費用は一切かかりません。
※２　台風等で当日の試験実施が不可能と判断した場合は、翌日の９月10日(日)を予備日として実施します。延期の際は本学入試サイトでお知らせします。
※３　第２次選考出願後は専願制となります（第１次選考は、どの段階で辞退してもかまいません）。
※４　台風等で当日の試験実施が不可能と判断した場合は、翌日の10月８日(日)を予備日として実施します。延期の際は本学入試サイトでお知らせします。
※５　第２次選考の合否結果は在籍高等学校にも通知します。

第１次選考について

選考方法

〔小論文型〕〔探究型〕から１つ選択してください（書道コースは〔書道実技型〕のみ選択可）。

〔小論文型〕

●全学科（書道コースを除く）：書類審査（エントリーシート：配点20点）および小論文（80分：配点80点）により判定を行います。
※小論文には、学科の学びに関する基礎的な知識を問う問題が含まれる場合があります。

▶**詳細は７、８ページ**

〔書道実技型〕

●書道コース：書類審査（エントリーシート：配点20点）および書道実技（70分：配点80点）により判定を行います。

▶**詳細は７、８ページ**

〔探究型〕

●全学科（書道コースを除く）：書類審査（学習成果報告書：配点100点）により判定を行います。

▶**詳細は９ページ**

第１次選考受験票について

エントリー期間終了後、９月１日(金)(予定）に一斉に発送します。
受験票が届いたら記載事項を必ず確認してください。不備がある場合は、すみやかに入学課までご連絡ください。

※漢字の氏名表記については、原則としてJIS第２水準までの文字を使用します。旧字体・異体字などは本来の漢字と異なる文字が印字されている場合がありますので、あらかじめご了承ください。
※〔小論文型〕〔書道実技型〕を受験される方は試験日の３日前までに受験票が届かない場合は入学課までご連絡ください。
※〔探究型〕を受験される方は出願資格認定結果照会の際に受験票が必要となりますので、出願資格認定結果発表日の１週間前までに届かない場合は入学課までご連絡ください。

第１次選考〔小論文型〕〔書道実技型〕

※第１次選考は〔小論文型〕〔書道実技型〕〔探究型〕よりいずれか１つ選択してください。

特色

入学を志望する学科の学びに対する興味・関心や表現力を重視する選考です。
学科に関連するテーマについて自分の考えを小論文で表現していただきます（書道コースは書道実技）。
また、志望動機やこれまでの経験についても、エントリーシートでアピールすることができます。

出願方法

第１次選考の受験には①Webエントリー（入試サイトからの申込み）②エントリーシート・写真票の提出が必要です。
なお、期間内に①②のいずれかが行われなかった場合、第１次選考を受験することができませんのでご注意ください。

Step1. Webエントリー

Webエントリー期間：2023年８月18日(金)10:00～８月25日(金)17:00

入試サイト（https://www.tachibana-u.ac.jp/admission/）より申込みを行ってください。Webエントリーが完了したら次のエントリー書類の発送を行ってください。

※Webエントリー（入試サイトからの申込み）をすると、登録されたアドレス宛に受付確認（自動配信）メールを送信します。メールには第１次選考に関する注意事項が記載されていますので、必ずご確認ください。メールが届かない場合の対応については、入試サイトでお知らせします。

Step2. エントリー書類（エントリーシート・写真票（本学所定用紙・入試サイトからダウンロード））の提出

提出期間：2023年８月18日(金)～８月25日(金)消印有効

Webエントリー完了後、入試サイトからダウンロードしたエントリーシートと写真票に、黒のボールペンで必要事項を記入し、本学入学課まで郵送（簡易書留・速達）してください。封筒は市販のものを使用し、封筒の表に「総合型選抜関係書類在中」と必ず朱書きしてください（書類の折曲げ可）。
提出先：〒607-8175　京都市山科区大宅山田町34　京都橘大学　入学課宛

※国際英語学部希望者で、以下のような英語関連資格・検定の取得実績がある方は、エントリーシートに記入のうえ、取得実績を証明する書類の写し（A4判に統一のこと）をエントリーシート、写真票とともに郵送してください（証明書の無いものは無効です）。なお、スコアや級は問いません。
例）実用英語技能検定（英検）、GTEC、IELTS、TEAP、TEAP CBT、TOEFL iBT®、TOEIC®、ケンブリッジ英語検定

第１次選考当日について

試験日・会場

2023年９月９日(土)　会場：京都橘大学

※台風等で当日の試験実施が不可能と判断した場合は、翌日の９月10日(日)を予備日として実施します。延期の際は本学入試サイトでお知らせします。

試験科目・時間割

選考方法	学部	学科・コース	集合時間	試験時間	試験科目
小論文型	国際英語学部	国際英語学科	10:25	10:45～12:05（80分）	小論文
	文学部	日本語日本文学科 日本語日本文学コース、歴史学科、歴史遺産学科			
	発達教育学部	児童教育学科			
	総合心理学部	総合心理学科			
	経済学部	経済学科			
	経営学部	経営学科			
	工学部	情報工学科、建築デザイン学科			
	看護学部	看護学科			
	健康科学部	理学療法学科、作業療法学科、救急救命学科、臨床検査学科			
書道実技型	文学部	日本語日本文学科 書道コース		10:45～11:55（70分）	書道実技

●試験開始後30分を超えて遅刻した者の受験は認めません。また試験終了時間まで退室はできません。

持ち物・試験時の注意

●携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってカバンの中に入れておいてください。試験時間中に、これらをカバンの中にしまわず、身につけていると不正行為となることがあります。

●使用できる用具は、HBまたはBの黒鉛筆（シャープペンシル可）、プラスティック製の消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの、ナイフ類を除く）、および時計（辞書や電卓等の機能があるもの・それらの機能の有無が判断しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く）です。アラームや時報機能のついた時計は、試験室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除してください。

●下敷きの使用は認めません。また、電子辞書やICレコーダー等の電子機器類、定規、電卓、そろばん、グラフ用紙、コンパス等の補助具は使用できません。

●試験室においては、すべて監督者の指示に従ってください。従わない場合は不正行為となることがあります。不正行為者については、直ちに退場を命じ、すべての試験を無効とします。また警察に被害届を提出する場合があります。

●試験室の設備（机・椅子・空調・照明・音響設備等）の違い等は、一切考慮しません。また、試験中に、監督者が試験実施上必要な打合せ、指示、説明、巡視を行うことによって生じる音などや、試験中の生活騒音（日常生活において通常起こりうる騒音）などについても、特別な措置は行いません。

●書道実技を受験する者は、毛筆（漢字用・かな用）・墨（墨液可）・練習用半紙（漢字用・かな用）を持参してください。硯・下敷き・文鎮・水差し・清書用半紙（漢字用15枚・かな用15枚）は本学が用意したものを使用してください。なお、試験開始までは本学が用意した備品の使用はできません。

選考スケジュール

詳細は６ページをご確認ください。

第１次選考 過去問題について

過去問題を５月下旬（予定）に本学入試サイトにて公開します。

第１次選考〔探究型〕

※第１次選考は〔小論文型〕〔書道実技型〕〔探究型〕よりいずれか１つ選択してください。

特色

探究活動や課題研究など、これまでの主体的・協働的な取り組みの学習成果※を重視する選考です。

どのようなテーマでどのように学びを進めていったのか、学びの経験から得られた強みを入学後どのようにいかしていきたいか、学習成果報告書で表現・アピールしていただきます。

※学習成果について
- 探究的な学びを実践したものであれば、各教科の学習（「総合的な探究の時間」を含む）だけでなく課外活動も含めることができます。
- 研究発表や受賞歴の有無は問いませんが、学内外のコンテスト等において発表経験がある場合はその成果物（A4判の紙媒体に限る）を添付して提出することができます。

出願方法

第１次選考の受験には①Webエントリー（入試サイトからの申込み）②学習成果報告書の提出が必要です。
なお、期間内に①②のいずれかが行われなかった場合、第１次選考を受験することができませんのでご注意ください。

Step1. Webエントリー

Webエントリー期間：2023年８月18日(金)10:00～８月25日(金)17:00

入試サイト（https://www.tachibana-u.ac.jp/admission/）より申込みを行ってください。Webエントリーが完了したら次の書類の発送を行ってください。

※Webエントリー（入試サイトからの申込み）をすると、登録されたアドレス宛に受付確認（自動配信）メールを送信します。メールには第１次選考に関する注意事項が記載されていますので、必ずご確認ください。メールが届かない場合の対応については、入試サイトでお知らせします。

Step2. 学習成果報告書（本学所定用紙・入試サイトからダウンロード）の提出

提出期間：2023年８月18日(金)～８月25日(金)消印有効

Webエントリー完了後、入試サイトからダウンロードした学習成果報告書（A4片面印刷、合計２枚）に、黒のボールペンで必要事項を記入し、本学入学課まで郵送（簡易書留・速達）してください。封筒は市販のものを使用し、封筒の表に「総合型選抜関係書類在中」と必ず朱書きしてください（書類の折曲げ可）。
提出先：〒607-8175　京都市山科区大宅山田町34　京都橘大学　入学課宛

※成果物（論文・ポスター・プレゼン資料等）がある場合は、A4判に統一したコピーを学習成果報告書とともに郵送してください。
※国際英語学部希望者で、以下のような英語関連資格・検定の取得実績がある方は、学習成果報告書に記入のうえ、取得実績を証明する書類の写し（A4判に統一のこと）を学習成果報告書とともに郵送してください（証明書の無いものは無効です）。なお、スコアや級は問いません。
例）実用英語技能検定（英検）、GTEC、IELTS、TEAP、TEAP CBT、TOEFL iBT®、TOEIC®、ケンブリッジ英語検定

学習成果報告書質問内容

(1) あなたが高等学校等在学中に取り組んだ探究活動や課題研究（「総合的な探究の時間」を含む各教科の学習や課外活動など）について記入してください。学んだ内容や得られた経験・成果だけでなく、そのテーマを選択した理由、学びの過程で工夫した点、当時を振り返っての改善点、活動を通して得た自分の強みについても記入してください。

(2) (1)に記入した学びを踏まえ、志望学科・コースでのあなたの学修計画（何を・どのように学びたいか）を記入してください。

(3) あなたは、なぜ京都橘大学を選びましたか。また、その学科・コースを選んだ志望動機や将来の目標、その目標を実現するために、大学生活においてどのようなことをやりたいと思うかなど、自由に記入してください。

(4) あなたのこれまでの高等学校内外における活動（課外活動・生徒会活動・ボランティアなど）や資格取得など、(1)で記入したこと以外でアピールしたいことを自由に記入してください。

選考スケジュール

詳細は６ページをご確認ください。

※〔小論文型〕〔書道実技型〕の第１次選考日に来学する必要はありません。

出願～第２次選考について

第２次選考の詳細については出願資格認定者に郵送する出願要項を必ず確認してください。

出願方法

出願資格認定者には第２次選考出願要項・出願書類を郵送します。出願要項に従って期間内に以下①②を行ってください。
※第２次選考出願以降は専願制となること（合格した場合、必ず入学すること）にご留意ください。
※調査書が提出できない場合は出願することができません。

①入学検定料の納入（￥35,000）　振込期間：2023年９月14日(木)～９月21日(木)
②出願書類・調査書の提出　提出期間：2023年９月14日(木)～９月21日(木)　消印有効
提出先：〒607-8175　京都市山科区大宅山田町34　京都橘大学　入学課宛

第２次選考受験票について

●出願期間終了後、９月29日(金)(予定）に一斉発送します。

第２次選考について

選考方法

●全学科（経営学科を除く）：書類審査（調査書：配点20点）、面接（個人面接 約20分：配点80点）および第１次選考結果により総合判定を行います。
- 面接には学科ごとに提示する課題に関するプレゼンテーション（７分程度＋質疑応答）を含む。
- 課題は10～12ページを参照。

※国際英語学科の面接は英語力を確認する内容（簡単な自己紹介を中心にした平易な英語による面接）を含む。

●経営学科：書類審査（調査書：配点20点）、グループディスカッション（約60分：配点80点）および第1次選考結果により総合判定を行います。
- グループディスカッションの詳細は13ページ参照。

試験日・会場

2023年10月７日(土）会場：京都橘大学

※台風等で当日の試験実施が不可能と判断した場合は、翌日の10月８日(日)を予備日として実施します。延期の際は本学入試サイトでお知らせします。

第２次選考プレゼンテーション課題について（経営学科を除く）

志望学科・コースの課題から選択し、面接時間内にプレゼンテーションを行ってください。
●口頭による説明のほか説明資料の配付を行うことができます。配付用の説明資料（枚数自由、A4サイズ、表紙に選んだ課題番号、プレゼンテーションのタイトル、氏名、高校名を記載すること）は２部準備して当日持参してください。なお、配付用の説明資料の他に、パネル等の提示資料（自身で手持ちが可能なサイズに限る）や自分用の手持ち資料（発表用のメモ等）を持ち込むことも可能です。ただし、壁面への貼付やパソコン・書画カメラなどの機器の使用はできません。

国際英語学部

国際英語学科 志望の方は以下の❶～❹の課題より１つ選択し取り組んでください。

❶グローバルに活動する企業を１つあげなさい。日本の企業でも外国の企業でも構いません。そして、その会社の製品、サービス、ブランドイメージの魅力を自分なりに分析して説明しなさい。
❷外国人観光客を対象に、自分が現在住んでいる街もしくは都道府県のお勧めの観光プランと、それを勧める理由について説明しなさい。
❸自分が受けた英語教育のよかった点と改善すべき点について説明しなさい。
❹国際英語学科では留学が必修プログラムとなっているが、あなたが留学してみたい国を１つ取り上げて、留学における勉学から何を得たいかを説明しなさい。

文学部

日本語日本文学科 日本語日本文学コース 志望の方は以下の❶～❸の課題より１つ選択し取り組んでください。

❶森鷗外の『舞姫』を読み、作品の内容、背景、主題などについて述べなさい。
❷中古や中世の説話文学は、芥川龍之介の『羅生門』に代表されるように近現代の文学に再生されている。説話に題材をとった芥川龍之介の小説から１作品を選び、作品の元になった説話と比較し、考えたことを述べなさい。
❸「見れる」「出れる」のような、いわゆる「ら抜き言葉」について述べなさい。

日本語日本文学科 書道コース 志望の方は以下の❶～❷の課題より１つ選択し取り組んでください。

❶日本や中国の書道史上、重要と考える書人や好きな書作（複数可）を取り上げて調べ、その書的価値と魅力を説明しなさい。
❷「現代の書」について自身の考えをまとめ、これからの書のあり方を展望と期待を込めて述べなさい。

歴史学科 志望の方は以下の課題に取り組んでください。

山川出版社刊行の日本史リブレット『桓武天皇』『足利義政と日野富子』『徳川綱吉』『尚泰』『平塚らいてう』、世界史リブレット『カエサル』『永楽帝』『ティムール』『エリザベス女王』『チャーチル』のうちから１冊を選んで通読し、①各人物が生きた時代状況や社会背景を踏まえたうえで、著者の各人物に対する評価、②あなたの読後感、を述べなさい。

歴史遺産学科 志望の方は以下の❶～❹の課題より１つ選択し取り組んでください。

❶最近見た美術館・博物館の展覧会の１つを取り上げ、感銘を受けた内容を述べなさい。
❷新聞紙上に発表された最近の美術品や建造物・史跡などの修理について１つを取り上げ、興味関心を持った修理の内容を述べなさい。
❸新聞紙上に発表された最近の発掘調査の１つを取り上げ、興味関心を持った発見の内容を述べなさい。
❹日本国内に所在する『世界文化遺産』の１つを取り上げ、その『世界文化遺産』の価値と素晴らしさを述べなさい。

発達教育学部

児童教育学科 志望の方は以下の課題に取り組んでください。

子どもの教育と保育に関する最近の出来事を取り上げ、その出来事の問題点をいくつか示し、それぞれの問題点に対する解決策と考えられる事を述べよ。ただし、その解決策と考えられる事が本学での学びとどのように結びついているかについても述べなさい。

総合心理学部

総合心理学科 志望の方は以下の❶～❸の課題より１つ選択し取り組んでください。

❶あなたが最近みた広告（どのようなメディアでも可）を１つ取り上げなさい。その広告が、どのような効果を獲得するために、そのような工夫がなされているか推察し、また、その広告の問題点や改善点はどこにあるのか、自分の考えを述べなさい。
❷カウンセリングとはどのような人たちにどのように役立つものだと考えられるか、多角的に検討し、自分の考えを述べなさい。
❸私たちは大人になるまでに、徐々に他者と上手にコミュニケーションをする能力を身に着けていく。こういったコミュニケーション能力を育てる経験やコミュニケーションの問題を生じさせる原因について自分の考えを述べなさい。

経済学部

経済学科 志望の方は以下の課題に取り組んでください。

あなたは、これまでの学習において、経済についてどのような関心を抱いてきましたか。あなたが関心を抱いた事柄について、関連するデータを集め、表やグラフなどを作成しなさい。また、作成した表やグラフなどを用いて、あなたの関心を説明するとともに、あなたの意見を述べなさい。
（注１）使用したデータなどについては、必ず出典を明記してください。
（注２）表やグラフなどの作成と提示にあたっては、資料番号とタイトルを明記するなどプレゼンテーションにふさわしいものとしてください。

工学部

情報工学科 志望の方は以下の❶～❸の課題より１つ選択し取り組んでください。

❶あなたが注目している情報技術を１つ取り上げ、技術の概要を説明した上で、その技術に対して自身が感じる魅力について説明しなさい。
❷情報技術を活用した新たなビジネスアイデア（サービス、商品に関するもの）を独自に考案し、その内容について説明しなさい。
❸あなたが開発に携わったシステム（PCやスマートフォン向けアプリケーション、Webシステム、IoTシステム等）に関して、その機能と仕組みの概要および工夫した点を説明しなさい。

建築デザイン学科 志望の方は以下の課題に取り組んでください。

あなたが実際に利用したことのある建築空間の中で、デザインが優れていると思うものをひとつだけ選び、なぜそのデザインが優れていると思ったのかを客観的に分析して述べなさい。ここで選ぶ建築空間は、屋内でも屋外でも結構ですが、自宅は除きます。

看護学部

看護学科 志望の方は以下の❶～❷の課題より１つ選択し取り組んでください。

❶看護師は保健・医療・福祉にとどまらず多岐にわたる活躍が期待されている。地域社会で活躍する看護師の能力を考察し、説明しなさい。
❷AI や IoT の発展に伴い医療界にもAIを導入した取り組みが報告されている。AI や IoT の発展がこれからの医療に与える影響を調べ説明しなさい。

健康科学部

理学療法学科 志望の方は以下の❶～❷の課題より１つ選択し取り組んでください。

❶医療の世界だけでなく、保健や福祉など多岐にわたる世界で活躍が期待される理学療法士に求められるもの（必要なこと）は何か。個の視点（自身に求められるもの）と集団の視点（チーム医療としての立場で求められるもの）から考察し、説明しなさい。
❷理学療法士を目標とするうえで自身がどのように学んでいくか。そのうえで必要な知識と経験は（医学の側面のみでなく）何か。可能であれば４年間という期間でモデルを発案し、説明しなさい（カリキュラムに拠らず自由発想でよい）。

作業療法学科 志望の方は以下の❶～❸の課題より１つ選択し取り組んでください。

❶市町村で働いている作業療法士の活動について調べ、その役割について説明しなさい。
❷日本作業療法士協会のホームページを参考にし、身体障害・精神障害・発達期障害・老年期障害それぞれの領域における作業療法について簡単に説明し、あなたが作業療法士としてめざしたい領域とその理由を説明しなさい。
❸日本が抱えている社会問題を１つ取り上げ、作業療法士が担う役割と課題について説明しなさい。

救急救命学科 志望の方は以下の❶～❷の課題より１つ選択し取り組んでください。

❶あなたの住んでいる地方公共団体（市や町など）、あるいは将来就職したいと思っている地方公共団体の消防の救急を取り上げ、その救急活動（メディカルコントロールやドクターカーなど）の特徴について説明しなさい。
❷あなたの住んでいる地方公共団体の消防が取り組んでいる災害対策について調べたうえで、消防吏員（消防官）として何ができるかをわかりやすく説明しなさい。

臨床検査学科 志望の方は以下の❶～❷の課題より１つ選択し取り組んでください。

❶現代の医療はチーム医療の基に成り立っている。臨床検査技師が参画するチーム医療について調べ、その中から１つを取り上げ、臨床検査技師が担う役割について説明しなさい。
❷臨床検査技師が取得できる認定資格に細胞検査士があります。その資格について調べ、細胞検査士が心掛けておくべきことについて考えを述べなさい。

第２次選考グループディスカッションについて（経営学科）

●テーマ：最近、マスコミで「安い日本」という議論をよく聞きます。これは日本の消費者が「安さ」を求めすぎたため、企業は高い価格で商品を販売できず、売上を伸ばすことができない、その結果、給料も上がらず、さらに「安さ」を求め続けることとなり、日本全体が貧乏になってしまった（なっている）という現象を指しているようです。解決策の一つとして企業に対して賃金を上げることが求められています。
日本の企業が賃金を上げるために必要な方法について、国・地方、企業、働き手など、それぞれの立場からいろいろな考え方があるでしょう。**現在、どのような方法が議論されているのか整理すると共に、生徒の立場から、自分自身がどうすべきか具体的に提案してください。**

●事前課題
以上のテーマに対する自身のアイデアをグループメンバーに配付用説明資料を用いて発表していただきます。配付用の説明資料（A4サイズ片面１枚に限る）に手続受験番号を記載し（氏名等は記載しないでください）、10部準備して当日持参してください。なお、手続受験番号は第２次選考の受験票に記載されています。

●実施方法
- 試験時間は約60分です。
- ５人程度を１グループとして行います（出願者数によってグループ内の人数は変動することがあります）。
- 最初に簡単なアイスブレイクを行い、グループ内で１人ずつ事前課題の発表（２分程度）後、ディスカッションをしていただきます。
- 最終的にグループの結論をまとめてください。試験終了10分前を目途に、審査員に発表していただきます。

出願資格認定結果発表・合格発表について

第１次選考結果 （出願資格認定結果発表）	９月14日（木）	出願資格認定者には出願資格認定証、第２次選考出願要項および出願書類を郵送します。
第２次選考結果 （合格発表）	10月16日（月）	Web上の合否結果照会サービスより合否の確認を行ってください。 合格の方は、合格通知書および入学手続書類等のダウンロードを各自行ってください（合格通知書や入学手続書類の郵送は行いません）。

第１次選考出願資格認定結果発表

出願資格認定者には以上の通り、郵送による通知を行います。これをもって正式な発表としますが、受験生の便宜を考慮し、Webによる認定結果照会サービスを行います。以下の合否案内システムURLまたはQRコードよりアクセスしてください。
- 不認定者には郵送による通知は行いませんので、ご了承ください。

第２次選考合格発表

以下のWebによる合否結果照会サービスで合否の確認を行ってください。合格者は同サービスより合格通知書および入学手続書類のダウンロードを各自必ず行ってください。また必要に応じて各自印刷してください。詳細は第２次選考出願要項をご確認ください。
- 第２次選考出願者の出身高等学校に対しては、進学指導に資することを目的として、氏名・合否結果および入試成績・入学手続結果を通知します。あらかじめご了承ください。
- 2024年３月に高等学校等を卒業見込みの者が卒業できなかった場合は、合格を取り消します。

Web（パソコン・スマートフォン）による認定結果・合否結果照会

- URL https://www.postanet.jp/PassPlus/Login?gkcd=012194 または右のQRコードからアクセスしてください。
- 閲覧画面のガイダンスにしたがい、出願者の本人認証を経て照会してください。

合否照会システム

認定結果・合否結果照会サービスについての注意事項

- 発表直後はつながりにくいことがあります。その場合は時間をずらして再度照会してください。
- 手続受験番号や暗証番号に関する問い合わせには応じられません。
- 「結果の見間違い」「システムの誤操作」等に対して、本学は一切責任を負いません。
- 認定結果・合否結果に関するお問い合わせには一切応じられません。また本学では、この他の認定結果・合否結果照会に関するサービスは取り扱っていませんので、駅あるいは試験場付近の路上などにおける勧誘にはくれぐれも注意してください。

2024年度 初年度納付金

（単位：円）

学　科		国際英語学科	日本語日本文学科 歴史学科	歴史遺産学科 総合心理学科	児童教育学科	経済学科 経営学科	情報工学科 建築デザイン学科	看護学科 理学療法学科 作業療法学科 臨床検査学科	救急救命学科
入学時納付金	第１次手続納付金額 入学申込金 （入学金相当額）	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	250,000	200,000
	第２次手続納付金額 １回生前期納付金 （授業料・教育充実費等）	504,500	497,000	507,000	563,000	460,000	662,500	740,000	657,000
	合計（A）	704,500	697,000	707,000	763,000	660,000	862,500	990,000	857,000
１回生後期納付金（B）		504,500	497,000	507,000	563,000	460,000	662,500	740,000	657,000
初年度納付金合計（A+B）		1,209,000	1,194,000	1,214,000	1,326,000	1,120,000	1,525,000	1,730,000	1,514,000

※２～４回生の納付金についても、納付金額の合計は初年度納付金合計額と変わりありません。
※詳細は、第２次選考出願要項または９月中旬発行の「2024年度 入学試験要項」をご確認ください。

京都橘大学 地方創生・進学支援奨学金

趣旨

京都橘大学の教学理念である「自立・共生・臨床の知」は、多様な学生が集い切磋琢磨するキャンパスでこそ実現します。全国的に学生の出身地や学びの履歴（入学試験で要求される科目範囲）の多様性が失われつつある中、全国の意欲ある高校生への経済的支援を通じて、地方創生に寄与するとともに、入学後も粘り強く学修を続けることができる“変化を楽しむ”人材の育成を目指し、本奨学金を設立しました。

奨学金の概要

【給付額】年間400,000円×最大４年間 ※単年度更新　【給付方法】後期授業料からの減免　【採用人数】80名※

●奨学生の採用者は、入学後１回生～４回生の後期授業料からそれぞれ40万円を控除した金額を納入することになります（最大４年間）。ただし２回生以降も継続して奨学金の利用をするためには、以下継続審査要件を満たす必要があります。
- １回生終了時：31単位以上修得かつ通算GPA3.3以上である者
- ２回生終了時：62単位以上修得かつ通算GPA3.3以上である者
- ３回生終了時：93単位以上修得かつ通算GPA3.3以上である者

GPA（グレード・ポイント・アベレージ）とは、「学業成績の平均点」のことです。

●大学入学共通テストの以下応募資格【２】の本学指定科目の合計点数の上位80名※を採用します。
※80名には指定校推薦入試も含みます。

応募資格

総合型選抜の入学者のうち以下【１】【２】をすべて満たす者

【１】以下ア・イのいずれかに該当し、自宅外から通学する者
　ア　入学試験出願時の自宅住所が近畿圏外（京都府、大阪府、滋賀県、兵庫県、奈良県、和歌山県以外）である者
　イ　入学試験出願時の自宅住所が近畿圏内であり、大学までの通学に２時間以上※要する者
　※「２時間以上」の定義：新幹線・有料特急を除く公共交通機関を利用した出願時自宅から大学までの所用時間が片道２時間以上であること

【２】令和６年度大学入学共通テストにおける本学の指定科目※をすべて受験した者　※指定科目は以下の通り
- 英語　配点200点（リーディング100点・リスニング100点の合計）
- 国語　配点100点（近代以降の文章のみ）
- 数学Ⅰ・数学Ａ　配点100点

奨学金の出願日程・方法

【出願期間】2024年４月22日（月）～４月26日（金）　【出願方法】入学後に公表する募集要項に従って以下の書類を提出
- 出願票（入学後に募集要項公表と同時に配付）
- 令和６年度大学入学共通テスト成績通知書のコピー※
  ※大学入学共通テスト出願時に成績通知を希望していない場合は成績通知書が発行されないため、本奨学金への応募はできません。
- 自宅外通学を証明する書類（マンションの賃貸契約書等のコピー）

採用結果の通知

2024年５月下旬～６月上旬に採否結果を応募者本人に通知します。